

令和元年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 事業報告

1. 総括

令和元年度は、介護保険が施行されて20年という節目の年であり、当協会も4つの大きな目標を掲げ、新たな体制で活動した1年でもあった。

1) 事業の安定的運営のための、会員の維持・増強、組織の強化

新たな取り組みとして、これまで秋田市会場だけでの開催だった集合研修事業を「男鹿潟上南秋」「秋田市」「由利本荘にかほ」の3地区で開催した。身近な協会であること等を目的としたこの取り組みは、各圏域の研修部会が運営の中心となったこともあり、特色を生かした企画で実施され、中央地区としての活動の幅が広がることを実感できたものであり会員の増加にも寄与した活動であった。なお、3月実施予定の研修会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮し延期とした。

2) 住民、他職種から信頼され、必要とされる職能団体

前年度に続き、他の職能団体研修会等への協力、保険者主催の委員会等への派遣を通して、地域の課題を伝え、施策に反映できるように努めた。

3) 介護支援専門員の資質・価値の向上を図るための活動の実施

集合研修以外に小単位での学びの場を設けた。特に、管理者・主任介護支援専門員を対象とした「スキルアップトレーニング」については、ケアマネジメント等のテクニカルなスキルだけではなく「管理者・主任ケアマネとしてのあり方」「倫理綱領の正しい理解」「老人保健施設の機能」などのテーマを深掘りし学ぶことができた。

4) 介護支援専門員同士が繋がり・支え合える関係づくり

ケアマネカフェを開催し7回の開催で延べ141名の参加となった。施設サービスの相談員、医療ソーシャルワーカー等、様々な職種の方々をゲストに迎え、多職種連携の強化となった。2月のケアマネカフェも、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を考慮し中止とした。

広報部会は、秋田市開催のケアマネカフェなどの新しい取り組みを中心に、SNSでタイムリーに発信し、スピード感のある情報提供、活動の見える化、会員の増加にも寄与した。

会員数は、新規入会が54名、退会者42名の310名となり、前年度から12名の増加となっている。

2. 事業実施内容

1. 会議の開催

①通常総会

期 日	令和元年 5月11日 (土)
会 場	秋田県社会福祉会館 10階大会議室
議 案	議案第1号 平成30年度 事業報告及び収支決算報告 平成30年度 会計監査報告
	議案第2号 令和元年度 事業計画案及び収支予算案

2. 役員会の開催

〔第1回〕

期 日 平成31年 4月12日 (金)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 総会・第1回研修会について
2) その他

〔第2回〕

期 日 令和 元年 6月14日 (金)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 第2回研修会について
2) リコーリース、協会会費について
3) その他

〔第3回〕

期 日 令和 元年 8月 9日 (金)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 第2回研修会について
2) 特別講座について
3) その他

〔第4回〕

期 日 令和 元年10月11日 (金)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 大規模自然災害時の対応について
2) その他

〔第5回〕

期 日 令和 元年12月13日 (金)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 第3回研修会について
2) その他

〔第6回〕

期 日 令和 2年 2月14日 (金)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 令和元年度事業の振り返り
2) 令和2年度事業計画について

3. 部会の開催

研修部会・広報部会

期 日 令和 元年10月11日 (金)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 活動予定について
2) その他

4. 事務局会議の開催

期 日 令和 元年10月11日 (金)
会 場 中央シルバーエリア内 御所野交流センター
案 件 1) 課題整理
2) その他

5. 監事会の開催

期 日 平成31年 4月24日(水)
会 場 秋田聖徳会養護老人ホーム(事務局)
内 容 平成30年度事業報告及び決算監査について

3. 研修会等の開催

- [第1回] 秋田県介護支援専門員協会との共催
期 日 令和 元年 5月11日(土)
会 場 秋田県社会福祉会館
出 席 159名
内 容 「居宅介護支援事業所ケアマネジメント実務の手引き・伝達研修」
講師：秋田県介護支援専門員協会会員
あかしやケアプランセンター管理者 新田雅紀 氏
りんごの里居宅介護支援センター管理者 石橋裕子 氏
- [第2回] 中央地区介護支援専門員協会主催
期 日 令和 元年 8月23日(金)
会 場 男鹿市民文化会館
出 席 44名
内 容 こころの健康づくり講演会「家族ストレスと向き合い方」
～家族の持つ回復する力を支援するために～
講師：佐々木久長 氏(秋田大学大学院医学系研究科 准教授)
リラックスタイムミニライブ 本城奈々 氏
- [特別講座] 中央地区介護支援専門員協会主催
期 日 令和 元年10月 4日(金)
会 場 秋田市文化会館 5階大会議室
出 席 95名
内 容 「質問力」
講師：高室成幸 氏(ケアタウン総合研究所 代表)
- [第3回] 中央地区介護支援専門員協会主催
期 日 令和 元年12月20日(金)
会 場 由利本荘市 ポートプラザアクアパル 多目的ホール
出 席 67名
内 容 講演会「高齢者の特徴とケアマネジメントの評価・自立支援」
講師：大田秀隆 氏(秋田大学高齢者医療先端研究センター センター長)
グループワーク
- [第4回] ※新型コロナウイルス感染症予防の観点から開催延期
中央地区介護支援専門員協会主催
期 日 令和 2年 3月 6日(金)
内 容 講演「リハビリ職がケアマネージャーに求めること」
講師：ジョーンズ佳子氏
(学校法人コア学園 秋田リハビリテーション学院専任教員)

《秋田市圏域》

□新任向けスキルアップ研修会『秋田けあまね塾』（3年未満のケアマネージャー対象）

〔第1回〕

期 日 令和 元年 9月11日（水）

会 場 遊学舎

参 加 21名

内 容 『ケアマネージャーが押さえるべき基本について』

〔第2回〕

期 日 令和 元年10月 9日（水）

会 場 遊学舎

参 加 22名

内 容 『社会資源や制度を知ろう』

〔第3回〕

期 日 令和 元年11月13日（水）

会 場 遊学舎

参 加 22名

内 容 『事例を深め、利用者に対する良い支援を学ぼう』

□主任CM・管理者のためのスキルアップ・トレーニング

（主任介護支援専門員 管理者または、実務経験5年以上（施設・居宅を問わない））

参 加 7名（定員15名）

〔第1回〕

期 日 令和 元年10月11日（金）

会 場 御所野交流センター

内 容 「イントロダクション」

講 師 秋田県中央地区介護支援専門員協会 会長 綿貫 哲 氏

〔第2回〕

期 日 令和 元年12月13日（金）

会 場 御所野交流センター

内 容 「介護報酬改定から1年。老健はどうなった？」

講 師 中央地区介護支援専門員協会 幹事 照井 寿和 氏

〔第3回〕

期 日 令和 2年 2月14日（金）

会 場 御所野交流センター

内 容 「介護支援専門員の倫理を理解する」

講 師 秋田県介護支援専門員協会 副会長 長澤 利一 氏

□秋田ケアマネカフェ

期 日 毎月第4金曜日

会 場 秋田市役所センター

実施回数 7回 延べ出席者数 141名

《男鹿潟上南秋圏域》

秋田県中央地区介護支援専門員協会・秋田県薬剤師会中央支部共催

期 日 令和 元年12月 7日（土）

会 場 トレイクかたがみ

内 容 『生活に影響を与える薬の働き』
参 加 介護支援専門員 8名、薬剤師 5名

《秋田市・本荘由利にかほ圏域》

秋田県中央地区介護支援専門員協会・秋田県薬剤師会中央支部共催
期 日 令和 2年 1月18日(土)
会 場 秋田県薬剤師会館3F 薬学研修室
内 容 『生活に影響を与える薬の働き』
参 加 介護支援専門員18名、薬剤師10名

4. 会議・研修等への派遣

[日本介護支援専門員協会関係]

・日本介護支援専門員協会代議員 委員派遣(長澤利一) R1/6/23

[秋田県介護支援専門員協会関係]

・広報部会 委員派遣(西山まゆみ、工藤寿廣) ※メール等による開催
・研修部会 委員派遣(岩谷淳志、長澤利一、大滝和枝) R1/7/10、10/5
・調査研究部会 委員派遣(畠山北光、嵯峨善行、武田貴康) R1/8/6
・相談部会 委員派遣(鈴木信久、綿貫 哲、川俣澄人) R1/8/6、
R2/2/24→中止

[秋田県関係]

・秋田県福祉保健人材、研修センター運営委員会 委員派遣(長澤利一) R1/10/8 R2/3/6
・秋田介護労働懇談会 委員派遣(長澤利一) R2/2/18
・介護予防従事者研修会 講師派遣(長澤利一、大滝和枝、岩谷淳志) R1/11/15
・主任介護支援専門員指導力等向上研修会 (長澤利一、大滝和枝、岩谷淳志)
R1/10/5、10/12、11/9

[秋田市関係]

・秋田市社会福祉審議会(高齢者専門部会) 委員派遣(照井寿和) R1/5/28、11/22
・秋田市地域密着型サービス運営協議会 委員派遣(照井寿和) R1/7/1、8/26
10/16、11/22
R2/3/19
・秋田市地域包括支援センター運営会議 委員派遣(照井寿和) R1/8/9
・秋田市高齢者虐待防止連絡協議会 委員派遣(荒谷 亨) R1/7/2
・秋田市認知症施策検討委員会 委員派遣(綿貫 哲) R1/7/29、11/3
・秋田市在宅医療介護連携推進協議会 委員派遣(三浦秀己) R1/11/27
・秋田市介護認定審査会 委員派遣(長澤利一、綿貫 哲、照井寿和、他2名)
・市立秋田総合病院 認知症疾患医療連携協議会 委員派遣(荒谷 亨) R1/7/25
・緑ヶ丘病院 認知症疾患医療連携協議会 委員派遣(星 佳子) R1/7/31

[本荘由利地区関係]

・由利地域保健医療福祉協議会地域医療推進部会 委員派遣(大滝和枝) R2/3/2⇒中止
・秋田県由利地域医療・介護・福祉連携促進協議会 委員派遣(大滝和枝) R2/3/11⇒中止
・由利本荘地域包括ケア推進委員会 委員派遣(大滝和枝) R1/8/7、12/4、
R2/3/18⇒中止

- ・由利本荘市認知症等高齢者見守り SOS ネットワーク推進委員
委員派遣（大滝和枝） R1/7/23、R2/2/26

〔秋田県社会福祉協議会関連〕

- ・介護支援専門員研修委員会 委員派遣（綿貫 哲） R1/5/24、12/10
- ・介護支援専門員実務研修 講師派遣
- ・介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅰ） 講師派遣
- ・介護支援専門員専門研修（専門研修課程Ⅱ） 講師派遣
- ・介護支援専門員更新研修 講師派遣
- ・主任介護支援専門員研修 講師派遣
- ・主任介護支援専門員更新研修 講師派遣

〔その他〕

- ・あきた結いネット 法人後見運営検討委員会 委員派遣（三浦秀己） R1/10/29、11/26
R2/1/21

〔講師派遣〕

- ・秋田県社会福祉士会
介護支援専門員試験対策講座 講師派遣（星佳子 岩谷淳志） R1/7/13

- ・秋田県
令和元年度介護認定審査会委員研修及び主治医研修
令和元年12月21日 講師派遣（綿貫 哲）

〔他団体研修会の後援〕

- ・At Home 介護と医療と在宅をつなぐ会
- ・秋田市在宅医療・介護連携センター主催
年度秋田市在宅医療・介護連携セミナー

〔その他〕

- ・秋田県薬剤師会との会議

〔第1回〕

- 期 日 令和 元年10月 7日（月）
会 場 秋田県薬剤師会館3F 薬学研修室
案 件 1）中央地区介護支援専門員協会（男鹿南秋瀨上地区）共催研修会
2）中央地区介護支援専門員協会（秋田市・本荘由利地区）共催研修会

〔第2回〕 ※新型コロナウイルス感染症予防の観点から開催延期

- 期 日 令和 2年 3月 2日（月）
会 場 秋田県総合保健センター
案 件 1）中央地区介護支援専門員協会 共催研修会の振り返りについて
2）来年度の合同研修について

- ・介護福祉士会主催 介護フェア

- 期 日 令和 元年11月 4日（日）
会 場 アルヴェ
内 容 相談ブース担当 武田貴康、西山まゆみ

令和元年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 決算書

令和2年3月31日現在

収入

(単位:円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1. 会費	2,341,500	2,116,000	▲ 225,500	・継続会員 @7,500×194人=1,455,000円 @リコーリース回収不能者2名・二重振り込み者2人分=30,000円 ・新規会員 @8,500×54人=459,000円 @二重振り込み者2人分=17,000円 ・賛助会員 @31,000×3団体=93,000円 ・リコーリース登録者地区協会費返還分 62,000円 @1,000×61人分=61,000円、協賛個人×1個人=1,000円
2. 事業収入	75,000	109,000	34,000	非会員研修参加費(25人分)
3. 助成金	150,000	155,500	5,500	秋田県介護支援専門員協会より(会員数(311人×500円))
4. 雑収入	0	65,889	65,889	研修会残金、3/6研修費中止の為入金
5. 繰越金	301,124	301,124	0	前年度繰越金
合計	2,867,624	2,747,513	▲ 120,111	

支出

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
1. 会議費	70,000	125,526	55,526	役員会・監事会交通費等
2. 事業費	395,000	320,000	▲ 75,000	講師謝礼・会場使用料等 3/6研修費(50,000円) 圏域活動費(@30,000×3圏域=90,000円)
3. 全国等会費	2,042,500	1,769,000	▲ 273,500	県協会納入2月締め(1人分¥7,500)
4. 事務費	250,000	92,737	▲ 157,263	通信費、事務消耗品費(コピー用紙、封筒等)
5. 雑支出	105,000	42,006	▲ 62,994	二重振り込み者への会費返金(4人分) 書類再発行料2通 振込手数料(県協会納入時の手数料も含む)
6. 予備費	5,124	0	▲ 5,124	
合計	2,867,624	2,349,269	▲ 518,355	

収入	2,747,513 円	継続会員194人
支出	2,349,269 円	リコーリース登録者64人、賛助団体3団体
収入支出差引残高	398,244 円 (令和2年度へ繰越)	新規会員54人(未納金2人含むと56人)